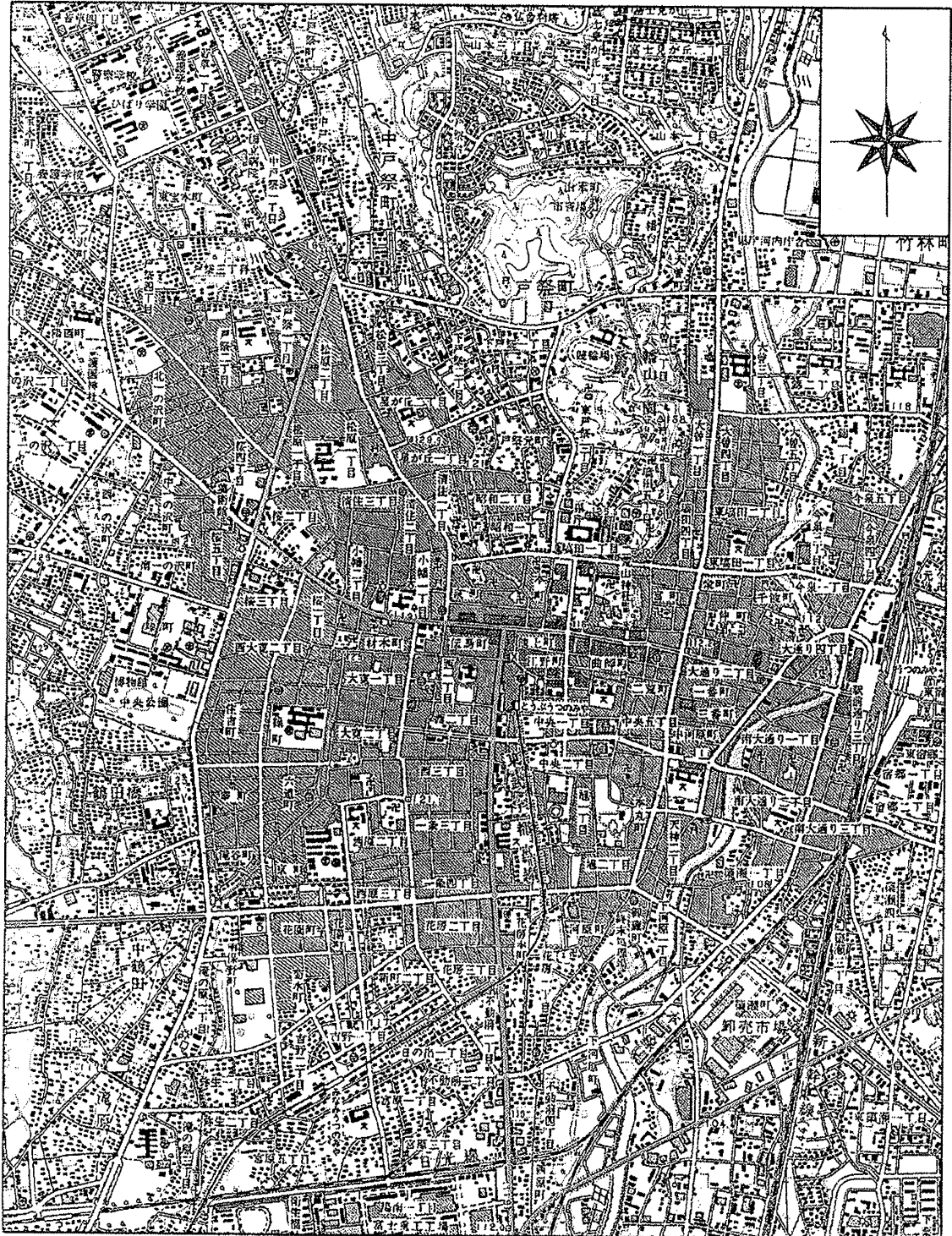
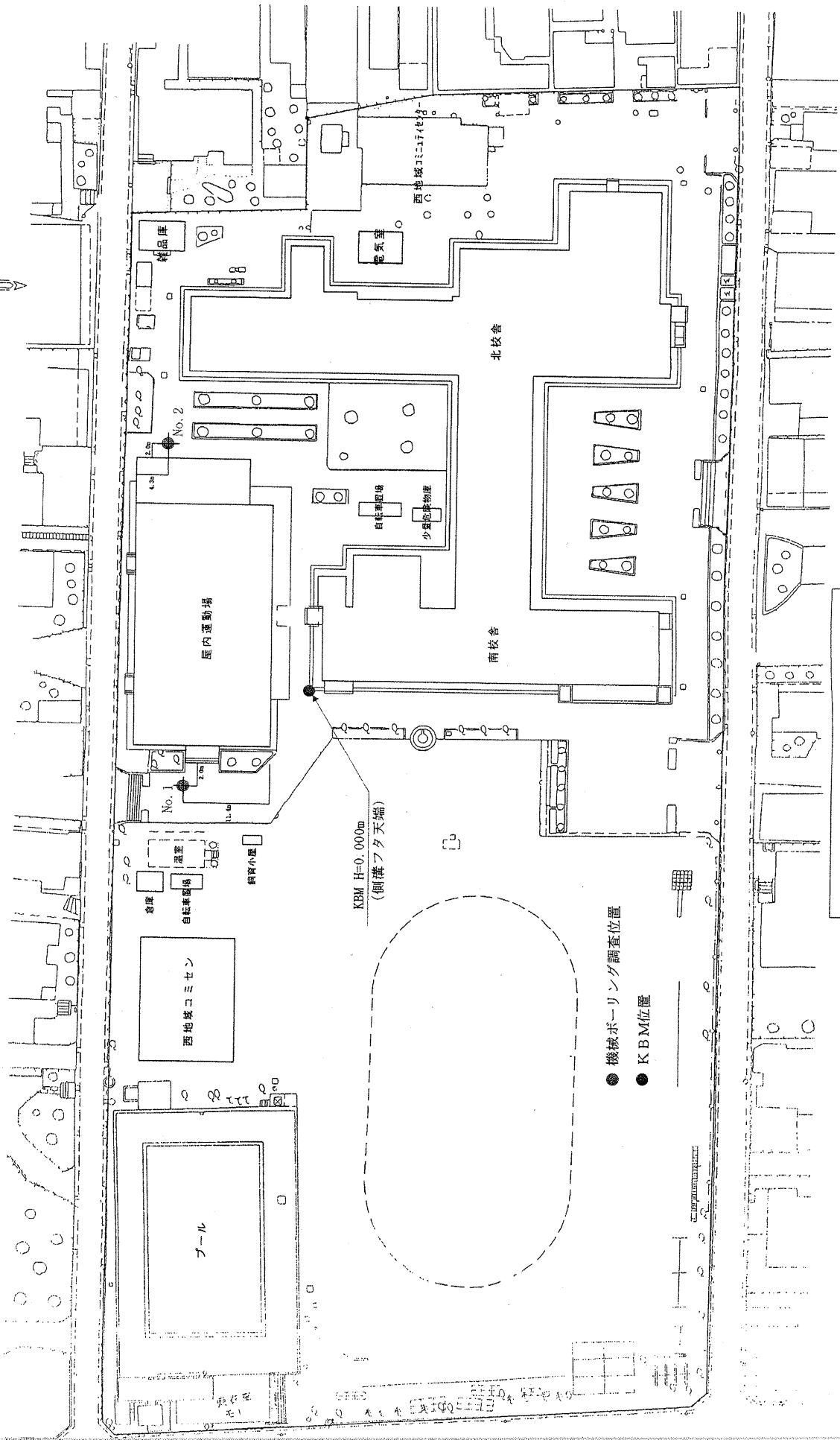
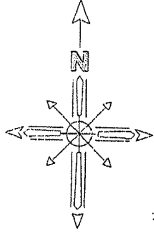


2. 調査位置図



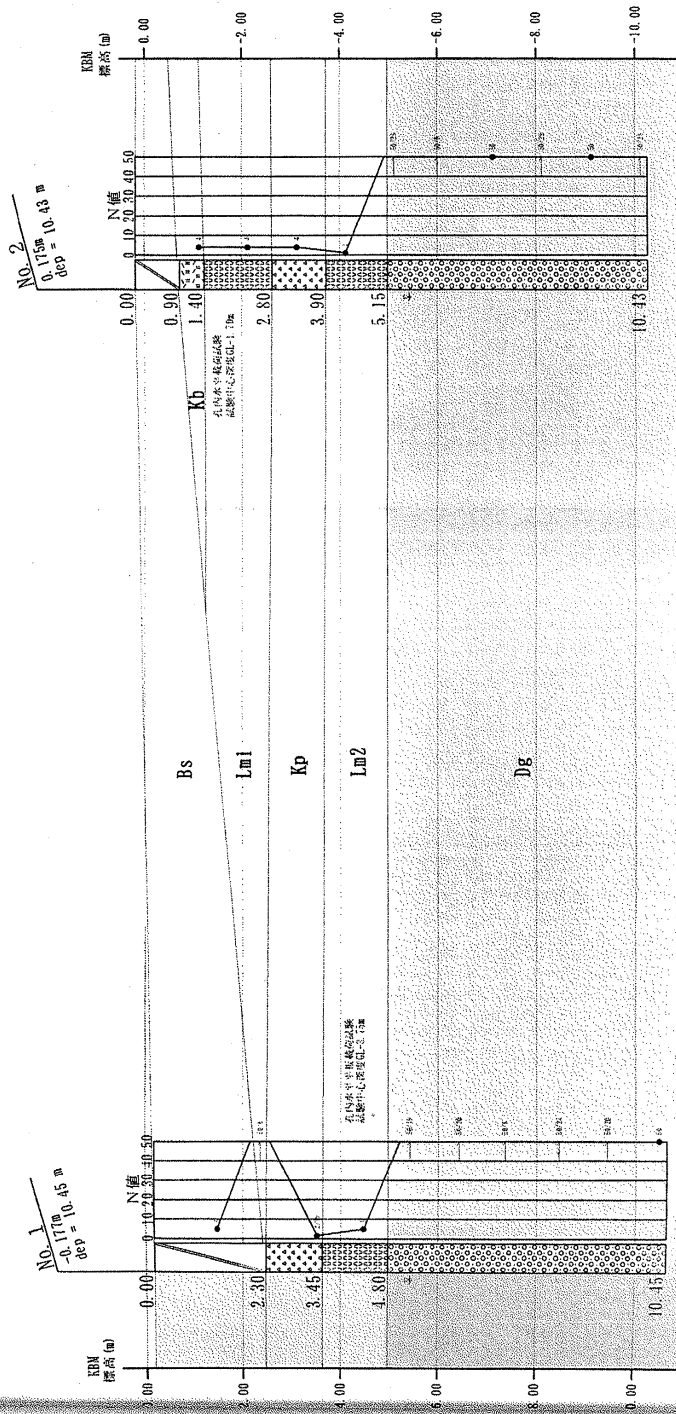
案内図 1 (縮尺 1:25,000) ○ 調査地
(国土地理院発行 1/2.5 万地形図「宇都宮東部」より抜粋)



西小学校配置図 S=1:500

調査位置図

No. 1 ~ No. 2 断面
縮尺 SH=1:200 SV=1:100



凡例

時代	地層分	記号	特徴
現世	盛土層	Bs	No. 1の2層目の下ハルト層は不規則な砂や石が混入している。厚さ約3.0m。N値は1.0で示し、中心の硬さ。
完新世	黒ボク層	Kb	No. 2のみで確認された粘土質土（粘板層）。全厚約5.0m。N値は3.0で示し、中心の硬さ。
新世	上層ローム層	Lm1	No. 2のみで確認された。厚さ約4.0m。N値は1.0で示し、中心の硬さ。
代	更新世	礫石層	約3.0m前後の厚さからなる礫層。含水層。N値は1.0~1.5で示し、概ね硬さ。N値は2.0で示し、概ね硬さ。
紀	洪層	Ld2	約3.0m前後の粘土質土。含水層。N値は2.5~3.5で示し、中心の硬さ。
層			約3.0~5.0m（概ね3.0m）の厚さの砂質土層。N値は3.0~5.0で示し、概ね硬さ。
	洪砂層	Dg	約3.0~5.0m（概ね3.0m）の厚さの砂質土層。N値は3.0~5.0で示し、概ね硬さ。

想定地層断面図